

平成 21 年 5 月 25 日

各 位

株 式 会 社 I H I  
東京都江東区豊洲三丁目 1 番 1 号  
代表取締役社長 釜 和明  
(コード番号 7013)  
問合せ先 広報・IR 室長 竹園 良雄  
T E L 0 3 - 6 2 0 4 - 7 0 3 0

## 完全子会社の合併（簡易合併）に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、下記のとおり当社の完全子会社である株式会社 IHI 機械システム（以下「IMS」）と株式会社日本ヘイズ（以下「JH」）が合併することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、当社の完全子会社同士の合併であるため、開示内容を省略して記載しております。

### 記

#### 1. 合併の目的

IMS は岩国事業所を中心に真空熱処理炉、新素材炉の営業・設計・製造・メンテナンス・サービスの事業活動を行っており、航空機関係、産業機械関係、自動車部品関係等を初めとする国内顧客を中心に多くの納入実績を有しております。

一方、JH は平成 14 年に I H I グループに入ってから、プロセス特許を有する真空浸炭炉を主力機種とし、自動車関連産業を主要な顧客として、事業拡大を行っております。

各産業分野が材料に求める機能の高度化から、熱処理の重要性は今後一層増加すると考えられること、新素材へのニーズも引き続き高いものがあることなどから、IMS と J H を合併させ、真空・新素材炉事業分野における事業戦略の統合、営業体制の強化、経営資源の効率活用などを図り、同事業分野の強化施策を実施・展開することといたしました。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併契約承認取締役会	(IMS, JH)	平成 21 年 5 月 25 日
合併契約承認株主総会	(JH)	平成 21 年 6 月下旬
合併契約締結	(IMS, JH)	平成 21 年 7 月上旬
合併の期日		平成 21 年 10 月 1 日

※IMS においては、会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併の規定により、合併契約に関して株主総会の承認を得ません。

(2) 合併方式

IMS を吸収合併存続会社、JH を吸収合併消滅会社とする吸収合併方式で、JH は解散します。なお、本件合併に際し、IMS から JH の株主に対して株式その他の金銭等の割当ては行ないません。

(3) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

### 3. 当事会社の概要

(1) 商号	株式会社 IHI 機械システム (吸収合併存続会社)	株式会社日本ヘイズ (吸収合併消滅会社)
(2) 事業内容	製紙機械、ゴム・プラスチック製造設備、 新素材製造設備、真空熱処理炉、高炉等 の製造・販売・メンテナンスなど	真空浸炭炉、真空熱処理炉及び真空 脱脂洗浄機の製造・販売及び熱処理 受託加工など
(3) 設立年月日	昭和 38 年 5 月 1 日	昭和 49 年 4 月 1 日
(4) 本店所在地	神奈川県横浜市磯子区新中原町 1 番地	岐阜県各務原市テクノプラザ二丁 目 1 4 番地
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐野 勝美	代表取締役社長 谷 研一郎
(6) 資本金	480 百万円	75 百万円
(7) 従業員数	335 名	98 名
(8) 発行済株式総数	960 千株	115 千株
(9) 純資産	4,045 百万円	1,084 百万円
(10) 総資産	18,665 百万円	3,788 百万円
(11) 決算期	3 月	3 月
(12) 大株主および持株比率	当社 100%	当社 100%

※ 平成 21 年 3 月 31 日現在の概要を記載しております。

### 4. 合併後の吸収合併存続会社の状況

(1) 合併後の IMS の状況

商号、事業内容、本店所在地、資本金、決算期に変更はありません。

なお、新社長は現 JH 社長の谷研一郎氏を予定しております。

(2) 会計処理の概要

企業結合に係る会計基準上、共通支配下の取引に該当します。

(3) 今後の見通し

当社の完全子会社同士の合併のため、本件合併による当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以上